

大町市長から市民の皆様へのお願い (No.12)

～ 支えあい 新型コロナを 乗り越えよう ～

新しい年を迎えてもなお、新型コロナウイルス感染症が収束する気配はありません。2月2日、国は11都府県に発令していた緊急事態宣言を、1県を除き3月7日まで延長することを決定しました。

また、現在、北アルプス圏域には新型コロナウイルス感染症の感染警戒レベル4「特別警報Ⅰ」が発出され、市内においても新たな感染が確認されています。

市民の皆様には、日ごろ感染予防を徹底していただくとともに、良識のある行動をしていただいておりますことに、深く感謝申し上げます。

しかし、感染された方に対する誹謗・中傷が、残念なことにSNSなどで、なお、散見されています。

新型コロナウイルス感染症に対する誤った知識や不確かな情報により、感染した方やその家族に対して、また、感染拡大地域との往来の有無や職業・国籍などにより、不当な差別や偏見は絶対にあってはなりません。

感染症は誰もが感染しうるものです。憎むべきはウイルスであって、決して人ではありません。皆様には、万が一ご自身がそうした立場になってしまった時のことを思いうかべ、お互いに気持を寄せ合い、冷静な対応を強くお願いします。

市立大町総合病院はじめ、医療現場では、今も最前線で新型コロナウイルス感染症と懸命に闘っている方たちがいます。

私たちの命と健康、そして人権を守るために、ぜひご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和3年2月3日

大町市長 **牛越 徹**